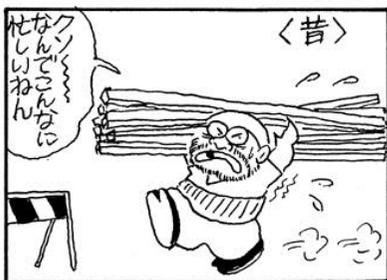


ダンプあきたの

NO.334 全日本建設交運一般労働組合（略称・建交労）秋田ダンプ支部
 2014年10月6日発行 〒010-0976 秋田市八橋南1-2-29
 Tel.018-823-7748 fax018-823-7751
 Email: kenkourouakita@bz03.plala.or.jp
 一人はみんなのためにみんなは一人のために、一人が一人の仲間をふやそう、労災保険に加入しよう
 田中 070 - 5324 - 4053

カマヤん 2人分 ありむら港



ダンプ冬タイヤの注文

再生タイヤ	21,000円 (BS)
	20,500円 (ヨコハマ扱い)
新品タイヤ	33,000円 (BS)
	32,000円 (ヨコハマ)

消費税・送料込みの価格です。注文の時、メーカーを必ずお知らせください。希望の場所に配達します。

県外への配達には運賃実費が必要です。代金は3回以内で納入します。

※台タイヤが慢性的に不足しています。BSの再生は限定販売です。在庫確認が必要なので、注文の際には組合に問い合わせてください。

なお、ヨコハマタイヤ販売店扱いは、弘進リトレッド製の再生タイヤとなります。

任意保険を自動車共済に切替えよう

安くて事故後のサービスも安心です。見積もりをしますので、事務所に電話を。

- 不当労働行為をやめて 元の職場に戻せ！
- 時間外手当を払え

組合員の山中さんと秋田ダンプ支部は、不当労働行為（運転業務外し、一方的な配置転換、会社による組合への支配介入）の救済を秋田県労働委員会に申し立てていますが、第3回の調査が9月26日に行われました。この日、組合側の虻川弁護士から会社側に対して節目ごとの労働者数を答えるよう求めましたが、会社の作った資料がいい加減なため、弁護士の答えが二転三転、結局次回までの宿題となりました。第4回調査期日は11月4日。この日に審査計画が出され、争点が明確になってきます。（5回以降は証人調べで公開の予定です）

時間外手当不払い分の支給を求めた労働審判の第2回期日は、10月8日です。（非公開）

★山中さんを励ます集いをおこないます。
 とき 10月10日（金）18時～
 ところ ボーネージュ能代（レストラン）
 能代市臥竜山36-9（ケースデンキ向かい）

運転業務をはずされて元の仕事に戻せとがんばっている山中さんを励ますつどいです。1時間ほど現在の状況と今後のとりくみについて虻川弁護士や組合から報告し、つどい終了後、ここで食事をします。



交通安全推進団体の印
 組合のプレートを出して堂々と仕事をしよう

組合加入者の紹介を！

建交労秋田県本部は秋田県知事に対して要求書を提出し、10月3日に文書回答がきました。ダンプに関連する回答は、ウラ面にのせました。県当局とは、項目をしぼって今後交渉する予定です。

Aさんは、調子の悪いマフラーを交換するため片足をサイドバンパーに、もう一方の足をタイヤに乗せてボルトの締めつけ作業をしていたところ、右足のふくらはぎに**労災保険に入ろう**のふくらが走り、はぎに**労災保険に入ろう**のふくらが走り、アキレス腱を切ってしまいました。現在、労災保険を使って治療中です。

気を付けて作業していても、災害は突然やってきます。加齢のため、若いころはできた動作が素早くできなくなっています。万に備えて、労災保険に加入しましょう。くわしくは組合まで。

組合員を拡大しよう、紹介を

県内には昨年末で運輸支局に登録されている大型ダンプカーは2,189台あります。そのうち自家用ダンプカーは1,184台で、全体の54%です。そのうち、1人1車のダンプ労働者は全国の統計から推測すると数百人いると思われます。数台所有の親方層まで含めると500人以上になります。

私たちのまわりには、まだ組合を知らない組合未加入者が、たくさんいます。皆さんの紹介をお願いします。10月～11月は組合員拡大月間です。